

豊島区生活支援体制整備事業

# つなまち通信

～としまつながるまち(地域)づくり通信～

## 地域資源情報について意見交換実施

豊島区では地域資源情報データベースシステム(Ayamu)を活用して、高齢者の生活支援推進員、高齢者総合相談センター、CSWが中心となり、地域資源・インフォーマル情報を蓄積・共有しています。

### 地域資源データベースシステム Ayamu

～生活支援サービスや介護予防・地域交流・社会参加の場の情報をご案内～

豊島区では「生活支援(インフォーマル)サービス・介護予防・地域交流・社会参加の場」の情報を入力し、広く区民に利用して頂くため、「地域資源データベースシステムAyamu(アヤム)」をインターネット環境で導入しています。

この度、お近くの高齢者総合相談センターや社会福祉協議会のCSW(コミュニティワーカー)にて、登録情報を印刷して、区民やケアマネジャー等の皆様へ情報提供させて頂く取り組みを開始いたします。

掲載内容の一例



健康体操・としまる体操



地域のつどいの場  
(サロン・大人食堂・高齢者クラブなど)



生活支援サービス



助け合い活動



キーワードや住所、種類、地区、参加者の募集状況などを組み合わせて、Ayamuに登録されている地域資源情報を検索します。検索結果は、下記の方法で印刷して、情報提供いたします。

マップ印刷

リスト表示

詳細情報



いきいきサロン



「近所に趣味や体操ができる場所があるの？」

「無理なくできるボランティア活動をやってみたい」

「生活支援のサービスを提供してくれるところを探したい」など、ありましたら

お近くの高齢者の生活支援推進員、高齢者総合相談センター、CSWまでご相談ください。

裏面もあります

## 住民さんと一緒に空き家を活用して、地域の居場所ができました。

豊島区には空き家が約2.7万戸あるといわれています。直近では13.3%と23区で一番高くなっています（平成30年住宅・土地統計調査、総務省統計局）。空き家率が高いために、豊島区の空き家問題は区内全域の課題となっています。



所有している空き家で何かできるかも

地域にある空き家活用について高齢者総合相談センター、CSW、介護予防リーダー、地域住民さんと一緒に検討してきました。



検討を重ね、空き家を活用した茶話会が始まりました。

自主運動グループ



居場所づくりの検討の中から、新たに空き家を所有する方から活用について話があり、「モルック」というスポーツ活動が始まりました！

空き家活用を考えている、地域活動に興味があるなど、ありましたら、お気軽に高齢者の生活支援推進員までご連絡ください。



発行 豊島区 高齢者の生活支援推進員（第1層生活支援コーディネーター）

【問い合わせ先】

豊島区民社会福祉協議会 地域相談支援課

〒170-0013 豊島区東池袋1-39-2 豊島区役所東池袋分庁舎3階

電話 03-3981-4392 メール csw\_seikatsu@a.toshima.ne.jp